


地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	たなか じゅんいち	
氏名	田中 淳一	
所属・役職	三重県 CDO（最高デジタル責任者） デジタル社会推進局 局長	
活動拠点	全国	
略歴	<p>1976 年生まれ。東京都出身。</p> <p>ジェンダー平等を礎としたダイバーシティ&amp;インクルージョンと地域循環共生を前提として、子育て世代も高齢世代もみんなが暮らしやすい「寛容な社会」づくりに向けて「あったかいDX」を推進している。</p> <p>「文化のスマート化」「寛容な社会」を提唱。</p> <p>三重県 CDO（最高デジタル責任者）兼デジタル社会推進局長のほか、内閣府 地域活性化伝道師・総務省 地域情報化アドバイザー・総務省 地域力創造アドバイザー・内閣官房 シェアリングエコノミー伝道師・経済産業省 IoT/AI 時代に対応した地域課題解決のための検討会議 構成員・兵庫県豊岡市 ジェンダーギャップ解消戦略会議 オブザーバーなども務める。</p> <p>&lt; 現任 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三重県 CDO（最高デジタル責任者）兼デジタル社会推進局 局長</li> <li>・ 内閣府 地域活性化伝道師</li> <li>・ 総務省 地域情報化アドバイザー</li> <li>・ 総務省 地域力創造アドバイザー</li> <li>・ 内閣官房 シェアリングエコノミー伝道師</li> <li>・ 経済産業省 IoT/AI 時代に対応した地域課題解決のための検討会議 構成員</li> <li>・ 兵庫県豊岡市 ジェンダーギャップ解消戦略会議 オブザーバー</li> <li>・ (特非) スーパーダディ協会 理事</li> </ul> <p>&lt; 主な経歴 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (株) ユーグレナ 取締役</li> <li>・ (株) コークッキング 取締役</li> <li>・ (国研) 宇宙航空研究開発機構 宇宙オープンラボ コーディネーター</li> <li>・ (社) 全国鉄道広告振興協会 技術開発委員・調査研究委員・e 販促データ委員</li> <li>・ (一社) Think the Earth ファウンダーメンバー</li> </ul>	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長野県川上村 地方創生アドバイザー</li> <li>・ 川上村 IoT 推進ラボ 総合プロデューサー</li> </ul> <p>&lt; 受賞歴 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2003 アジアデジタルアート大賞 入選 (WEB) (個人)</li> <li>・ GOOD DESIGN AWARD 2019 BEST100 受賞 (TABETE)</li> <li>・ 環境省 第7回 グッドライフアワード 環境大臣賞 優秀賞 (TABETE)</li> <li>・ 内閣府 第2回 オープンイノベーションアワード 環境大臣賞 受賞 (TABETE)</li> </ul>
地域情報化の 専門分野・技術	AI 活用 シェアリングエコノミー 働き方 子育て 農林水産業 地域ビジネス 観光 スマートシティ
自治体向け メッセージ	IoTをはじめとした「第4次産業革命」は、地域社会に於ける大きなチャンスであると考えております。 新しいテクノロジーを活用して、「笑顔」が溢れる地域づくりのお手伝いが出来れば幸いです。 どんなプロジェクトでも、皆さまと一緒に沢山議論しながら、しっかり成果を出していきたいです。
関連URL	<a href="https://www.facebook.com/junichi.den.tanaka">https://www.facebook.com/junichi.den.tanaka</a>

地域情報化 に関する実績	これまでの経験業務・研究活動
	◆2013年：ソーシャルメディアシンポジウム（講演会）・ソーシャルツアー@SAGA（社会実験） ◇後援・協賛：佐賀県、佐賀市、唐津市、武雄市、鹿島市、（公財）佐賀県地域産業支援センター、佐賀新聞社、佐賀新聞文化センター、株式会社サイバーエージェント、株式会社マイクロアドなど  ◆2015年・2016年：結婚支援システム「PARMS」（マッチングシステム） ◇導入自治体：京都府、福島県  ◆2015年・2016年：結婚環境向上推進支援（機運醸成・結婚環境整備など） ◇実施自治体：三重県、長野県川上村
	これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト

◆2013年：恋チュン現象（AKB48「恋するフォーチュンクッキー」パロディ動画）

◇実施自治体：佐賀県（240万再生）、神奈川県（473万再生）、鳥取県（56万再生）、富山県（92万再生）※再生回数は2021年3月時点

◇概略：佐賀県の動画制作に関するコーディネート（権利者との交渉等）を実施した後、他県への連鎖によるシナジー効果の最大化を企画し、神奈川県・鳥取県・富山県へのコーディネート及び制作支援を実施した。

これにより、TVや新聞・ネットメディア等で社会現象として「恋チュン現象」と表現され大きな話題となり、各地方自治体の再生回数の向上およびPR効果という成果を得ることが出来た。

◆2015年～2020年：KAWAKAMI SMART PROJECT

◇実施自治体：長野県川上村

◇概略：豊かな農業を営んでおり耕作放棄地ゼロなど産業的には比較的恵まれた地域であるにも関わらず、男性の農業後継者の非婚率が非常に高くなっており、特に女性の移住検討者に選ばれるために「女性が暮らしやすい」地域づくりを目指している。

具体的には、女性の社会参画を促進するためにクラウドソーシングやクラウドファンディングを活用した創業支援・事業育成の仕組みづくりをしたり、女性の自己実現時間を創るために家事・育児に関するシェアリングエコノミーシステムの実証実験を実施したり、女性の主体的な農業参画を目的とした軽労働化を促進するためにフィールドサーバ・パワードスーツ・ドローン等の導入を実施したりといった形で、新しいテクノロジーを活用しつつ、地域社会の抱える様々な課題の解決を試みている。